

ふれあい

高花平小学校 学校だより

No. 25

平成 27 (2015) 年 3 月

☎高花平小 320-2074, 321-3040

あき



らいねんど

うんどうかい



来年度から、運動会を秋にもどします

高花平小では、学校ができてから50年近く、ずっと運動会は秋にしてきました。

6-7年前、全国的に熱中症が大きな話題になったとき、高花平小も含め多くの学校が、春に運動会を実施するようになりました。「暑さ」という点では、データからも、確かに春の運動会に軍配が上がります。(メリット)

しかし、時期をかえたことによって、いろいろな「デメリット(問題点・課題)」も明らかになってきて、最近、春の運動会を見直す動きが出てきました。

《運動会を秋にすると…》

ある程度子どもの様子をつかんだ上で、**充実した家庭訪問**になるでしょう。(※今年は、学級開きをして、1週間ほどで家庭訪問が始まりました)**4・5月は、学校・児童の1年間を左右する“学習・生活づくりのもっとも大切な時期”**です。その時期に、**しっかりと子どもたちに向き合えます**。また、夏休みを利用して、**じっくりしっかり運動会の準備**もできます。さらに、**春から体育の授業で学習したこと・積み上げてきたこと(成果)**を、運動会でお見せすることもできます。新1年生にとって、5月の運動会は、**体力的に大変な子もいたようでした**。

最近では、世界的な気候の変化が、**春の運動会でも、熱中症の心配**が出てきました。(※実際、児童の熱中症は、まだ暑さに慣れていないころに一番多いという調査結果もあります。昨年の5/31の運動会では、最高気温**32.5℃!!**でした。〈四日市市内〉)

そのほか、「なかよし給食(小山田・高花平小)」など、色々な理由で、**高花平小学校では、来年から運動会は秋にもどしたい**と思います。また、運動会以外にも、児童・保護者のみなさんのことを考えて、年間の学校・PTA行事や組織などについても見直していきます。

(※「なかよし給食」のことについては、別の機会に詳しく説明します)

【参考】四日市市内の小学校は…

年 度	春の運動会	秋の運動会
平成 25年度	17校	22校
平成 26年度 (今年度)	14校	24校
平成 27年度 (来年度)	9校	29校 (*予定)



～ 春の運動会にかえた学校が、本校と同じような理由で、また 秋に戻すケースが増えてきました。

よっかいち

やきゅう

四日市でフ口野球があります

やきゅう

こうしきせん

ちゅうにち

ひろしま

～プロ野球ウエスタンリーグ公式戦〈中日vs広島〉～

■4/4 (土) 《☂→中止》 11:30 ゲートオープン、13:00～ 試合開始

■霞ヶ浦第1野球場

■中学生以下：無料

(※くわしくは、チラシを見てね！)



時刻がかわります！

～「今日は、学校(授業)があるの？ ないの？」～



これまで、台風などのときには、あれこれ迷ったと思います。しかも、保護者さんが仕事に出かけたあと、10:30の決定だったので、大変困ったと思います。校長会など、現場からの声を受け、「暴風警報等の解除に伴う臨時休校の決定時刻」が、次のようにかわ

ります。(これまで) (平成27年4月～)

午前10:30 → 午前7:00

*くわしくは、教育委員会からのプリントをご覧ください。

心のキャッチボール ～ みなさんからの声・19 ～

〈先日の学校評価(アンケート)・自由記述から その6〉

○ ほぼ強制参加の行事が多いように感じます。他校では、回数が少なかったりするので、仕事をしている保護者には、負担が大きいと話している人も多いです。あと、小林町だと行事に参加するのに車で行けないと不便です。駐車場を、毎回開放してください。よく授業の関係で「開放できない」と書かれていますが、行事のある際は、調整していただきたいです。他校では、遠方の家族の許可書を発行していたりするようなので、そのようなシステムもいいと思います。

→ 学校では、さまざまな行事がありますが、『必ず保護者が同席(同伴)してくださいという行事』は、「新1年生の就学時健診」だけです。医師が、子どもさんの健康状態についてたずねることがあるからです。(※子どものことをよく知っている方(おじいちゃん・おばあちゃん、おばさんなど)でもかまいません)

私(校長)も、四日市市内の学校を中心に、のべ10校(36年)経験してきましたが、多くの学校が「月1回程度、保護者・地域の方が子どもの様子を知る機会、学校と家庭が連絡・連携する場」をつくっていたように思います。(※4月:PTA総会, 5月:家庭訪問, 6月:授業参観, 7月:個人懇談会(連絡表わたし), 9月:運動会など。かつては『学校は敷居が高い』という声が多かったので、それを解消しようということからでしょう。それが、逆に負担感を感じる方も出てきた…ということでしょうか。)

前回も書きましたが、行事を重ね合わせる、土・日曜日の活用、行事の分散化など、できるだけ負担感を減らすように工夫できたら…と思います。ぜひ、みなさんのアイディアも聞かせてくださいね。

また、どうしても都合がつかないようであれば、家庭訪問や個人懇談会も、時期をずらしたりすることもできます、どうぞご相談ください。

→ 車社会となった現代、駐車場の問題は切実ですね。高花平小も、かつて、2丁目のランシーの駐車場を借りていた時もありましたが、今では、住宅が建ってしまいました。「駐車場の開放を」とあるのは、たぶん「運動場の開放」という意味でしょうが、やはり“学校は子どものためにある”ので、『子どもの授業や遊び優先、安全第一』でお願いします。入学式・卒業式は、“運動場の使用がない日”なので、校長の判断で「運動場を駐車場として使用する許可」をしています。

ただ、足のけが・体調不良などで、子どもの送り迎えをする場合は、遠慮なく学校の駐車場を利用してください。どうぞ学校へ車で来る場合は、学校近辺のお知り合いの駐車場など、一度あたってみてください。(★一号館・郵便局等への無断駐車、バス通りへの路上駐車はしないで下さい)